

たまプラーザキャンパス概要

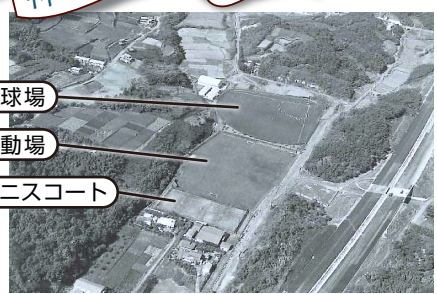
たまプラーザキャンパスは昭和37(1962)年8月に「神奈川運動場」として竣工され、その後、昭和60(1985)年4月からは「新石川校地・校舎」、平成4(1992)年4月からは「たまプラーザキャンパス」と名称が変更されてきました。現在のたまプラーザキャンパスに至るまでを懐かしい写真で振り返りたいと思います！

神奈川運動場

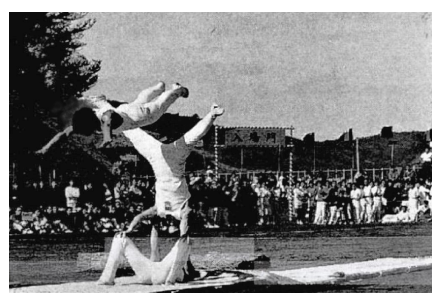
昭和37年～

運動場・野球場などの施設もあり、若木体育祭も実施されていました。

野球場
運動場
テニスコート



昭和37年当時の航空写真



若木体育祭で大技を決める様子



当時の野球場・運動場・テニスコート

校舎・体育館



当時の航空写真



昭和60年に建設された校舎

新石川校地・校舎

昭和60年4月～

新たに校舎・体育館が竣工され、体育以外の授業も開始されました。

たまプラーザキャンパス

平成4年4月～現在

第一部3学部の1・2年生がたまプラーザキャンパスで受講することになりました。その後、4学部(文・経済・法・神道文化学部)は1年生から渋谷キャンパスで受講するようになり、現在では平成21年に開設された人間開発学部のメインキャンパスとなっています。



平成20年頃の正門



平成20年頃の中庭



平成4年に竣工した若木21



人工芝化された野球場・球技場(旧運動場)



令和元年にリニューアルした正門(左)・1号館の夕景(右)



懐かしの八王子分校舎・相模原キャンパス

八王子分校舎
1号館
(昭和42年4月開校、
平成3年閉校)

一般教育の一部や
体育実技の授業が
開講されていました。



相模原キャンパス
(平成8年4月開校)

講義・研究棟に加え、
ラグビー場とテニス
コートなどを完備。
平成13年に相模原
グラウンドに改称。

